



旬果市場の小林代表（左から2人目）とメンバー

社員の独立就農支援に力

甲府市・旬果市場「地域守りたい」

【山梨】甲府市でトウモロコシと桃を中心に栽培している農業法人の旬果市場（小林智齊代表取締役）。同法人の主力のブランドトウモロコシ「きみひめ」は、糖度が19度にもなり、採れたてはもちろん自社工場で製造したスープでも楽しむことができる。

小林代表の「生まれ育った地域の農村景観を守りたい。若手の農業者を応援したい」という想いから、同法人では社員の独立に向けた支援にも力を入れている。

2008年の法人設立

から今までに従業員3人が同法人と同じ地区で独立就農し、農地の紹介や栽培方法などのアドバイスを聞きに来るなど交流が続いている。現在も1人が研修中で、数年後の独立に向け技術と知識の習得に励んでいる。

小林代表は「今後も独立就農者への支援を続けていく。農業の魅力とやりがいを若い世代に積極的に伝えていきたい」と力強く語る。

旬果市場に関する情報は、ホームページ（[http://www.shun-ka.com](http://s://www.shun-ka.com)）まで。

首都圏

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

全国農業新聞

2023年(令和5年)
3月17日 金曜日
月4回金曜日発行